2022年 (令和4年)

7月8日 金号

No.933

多摩区版

■発 行:株式会社タウンニュース社 https://www.townnews.co.jp

■編集室:〒 211-0042 川崎市中原区下新城三丁目 14-7 TEL: 044-741-4111 (代) FAX: 044-741-4002

■発行責任者:宇山 知成 ■編 集 長:船橋 菜月

菅地区

多様な意見を交換する参加者

チームで課題解決へ

初会合、16団体が意見交換



者 的な広報に悩ん とでは、「効果とでは、「効果

管地区での困りごとや 心配ごとの解消に向け、 多様な団体の連携を図る プロジェクト。今年度は 地域資源や課題の掘り起 こし、実情把握のため、 こし、実情把握のため、 ろ活動を見学するツアー 各活動を見ずるツアー

デーマは▽団体 民生委員の困っているこ の近藤充たいこと▽ツ のか、意たいところ― をよくしたいところ― をよくしたいところ― をよくしたいところ― をよくしたいところ― だ。今後

集まり、活発な意見交換が行われた。 集まり、活発な意見交換が行われた。 管地区の地域課題を解決しようと、多摩区 が、「Team SUGE 地ケアプロジェクト して初会合を開催。菅会館に地元の16団体が かかい。今年度か かかい。今年度か かかい。今年度か かかい。一段 がでいる。今年度か かかい。一段 がでいる。 がいる。 がい。 がいる。 がし。 がし。 を、 を、 がし。 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を 。 を と。 を と。 を 。 を 。

でいる」 か分からない」 候補には、地域交流ス 題を共有。ツアー場所の 足している」といった課 動をどう再開したらいい /の案があがった。 、一の高齢化、人材が不 ースや貸し農園など多 参加した菅地区社会福 コロナ前の活 ーメン 台。 野島、登戸、稲田、 グ」など、地区ごとの実 がり愛プロジェクト」や 進める。2016年以 の5地区で体制づくりを 行われてきた。 情に合わせた取り組みが 「のぼりとミーティン 「中野島多世代つな 多摩区では菅と中

ジェクトを進行。7月29 き一管地区では今後、菅町 に会(濃沼健夫会長)の助に会(濃沼健夫会長)の助に

世界の第1回会議で、課題 整理や地域資源の掘り起 こしを行う。ツアーは秋 ごろを予定。課題解決の 取り組みを24年度に実践 するため、今年度中にア イデアを集める。 参加団体は随時募集。 を人とのつながりが強固 になるきっかけになれ になるきっかけになれ さたい」と話している。 資料6-7

24年度 実践めざす

「地域包括ケアシステーで安心して暮らし続けられるよう、支え合いの仕れるよう、支え合いの仕で安心して市が推進する